

SEG 中3多読保護者アンケートの回答とそれに対する SEG のコメント (速報版)

2018/5/27

SEG 英語多読コース

文責 古川昭夫

中3 多読クラス保護者アンケートにご協力いただきありがとうございました。保護者の方から、アンケートで多数のご回答・ご意見・ご質問をいただきました。以下、○は保護者の皆さんからのご意見・コメント、■はSEGからの返答とコメントです。紙面の都合によりすべてのご意見に対してコメントを掲載しておりません。また、いただいたコメントに一部加筆修正を加えさせていただいた箇所がございますのでご容赦ください。

Q1 お子様はSEGの多読クラスが多読パートについて、どのようにお話されていますか？

◇中3多読Eクラスのアンケートから

■中3になり、Eクラスでは、1冊5000語以上の本を安定的に読めるようになる方が増えてきました。中には1万語を超える本や児童書の原書を読めるようになっている方も出てきています。中3、高1は、多読の花が咲いてくる時期ですので、ぜひ、だんだんと長い本にもチャレンジしていきましょう。この春から始められた方も、1冊2000語程度の本が安定的に読めるようになりつつあります。新しく始められた方は、ここで焦らず、ゆっくりと、長さの長い本に慣れていっていただきたいと思います。

○希望の本が読めて楽しい。

○先生の本を選ぶセンスが良く、とても楽しいようです。

○読書が好きなので楽しいそうです。

○クラスが上がってからか、宿題の本を一冊読み終わるのがすごく時間がかかると言って苦戦している様子です。そのせいか、宿題を後回しにして間に合わない日々が続くようになりました。親としては、ステップアップする壁を乗り越えてほしいと思っています。

○大変楽しいと申しています。

○絵本を読むのが楽しいと言っています。

○シリーズを読破することが目標となっている。最近先生が選んでくださる本のレベルは自分に合っていると思う、と納得している様子(以前はやたらと先のレベルの本を読みたがっていた)。

■中3になると、みなさん、自分が楽に読める本のレベルを自覚してきます。自分が楽に読めるレベルの本を中心に読んでください。

○色々なジャンルの本を読めるのが楽しいようです。

○物語よりも論説文の方が分かりやすい＆楽しい＆好きかも……と言っていました。とはいえ、課題本が物語であっても、楽しんで読んでいるようです。中3で先生が変わりましたが、「良い先生だよ!! 前の斉藤(大)先生も好きだったけど、里岡先生も好き」と話しています。

○本の種類が豊富で、いろいろ楽しめる。

○先生に相談しながら様々な種類の本を読むことができて楽しいと話しております。

○大変楽しいと話しております。ただ、時々眠くなってしまうとのことです。

○楽しく学べていると話しています。

○昔はただただ楽しかったのが、最近はそう思えなくなった。文法が穴だらけなことが心配で焦っている感じです。

○本人は本が大好きなので、英語で本を読む楽しさを強く感じていて、毎回行くのがとても楽しみだそうです。そして、英語の本を読むことで達成感を感じ、自信にもつながっていると思います。

○学校の授業に即した内容の本など、娘の希望を考慮して課題を出してくださるそうです。

○中2 多読Cの時のクラスに比べ、先生からの授業や指導が少ない。

■該当のクラスでは、騒がしいことが多く、先生が騒がしい生徒の注意に時間をとられ、他の方の多読指導に十分に時間がとれないことが多く申し訳ありませんでした。騒がしい生徒さんに厳しく注意し、事態が改善されてきていますので、今後は、じっくりと指導できると思います。

○最近話を聞きません。

○ハリー・ポッターを原書で読みたいと言っています。傍から見ても多読の本を楽しそうに読んでいます。

○いろんなジャンルや量の本が読めるようになってきて楽しいそうです。

○たくさん本が読めて楽しいと話しています。

○楽しい。ゆっくりだがいろいろな本が読めるようになってきていて嬉しい。

○多少読めるようになってきたが、まだまだ読書量が不足しているとのこと。

○特色がある。

○いろいろな物語に接することができ、勉強になる。

○小学校の時に読んでいた物語を英語で読めるようになり、楽しみが広がっているようです。

■中3になって、小学校の時に読んでいた本の原書がどんどん読めるようになってきました。SEGにはまだ邦訳されていない、米英で人気の本やヤング・アダルトの本も多数ありますから、さらに多読を楽しんでください。

○読みたい本が読めるようになってきて嬉しいと言っております。息子の関心のある話題に沿って選書してくださっていることに感謝しております。

○様々な分野を読みたい。

○クラスによって勉強しやすさが異なる。多読の時間に雑談しているケースもある。

■お子さんのいるクラスは明るくて良いのですが、たまに、雑談が増えることがあるようです。担当講師の方でも、十分に注意するようにします。

○レベルが上がってきて充実してきている。

○レベルが上がり嬉しい。もっと難しい本も読めるようになりたい。

○楽しく取り組んでいるようです。

○上のクラスに上がって、少し難しい本を読ませてもらえるようになった。面白い本の割合が増えた。

○ちょっと難しい本にチャレンジしているが、読み出すと結構面白いと話しています。

■最近では、Dahl の原書にもチャレンジしています。ちょっと、難しいですが、描写が巧みなので、非常に面白いと思います。原書に慣れた後、高いレベルの GR にもどると、すごく高い理解度で読めるので、ぜひ、原書と GR の両方で読解力を伸ばしてもらいたいと思います。

○色々な本が読めて楽しい。

○いろんな本を読むことができた。

○まあまあ楽しいと言っています。

○古典(シェイクスピアなど)作品も読んでみたいと申し出ております。※日本語でシェイクスピア作品を読み、興味を持ったようです。

■中3・高1 の多読授業でも、Shakespeare の作品を一斉読みの教材として使っています。

○好きな本が読めるので楽しい。

○70 万語を達成した……というように両親の前で自慢げに話をしています。数値で達成度が表されるため、満足感があるようです。

○多読はとても役に立つと分かっているが、高校受験勉強で忙しく、最近では本が読めていなかった。今後は時間を作って読みたい。

○学校でも多読をやっているが、SEG の方がレベルも高く丁寧に見てもらえるので満足している。学校の学習にも余裕がある。

○長文を読むスピードが、以前より速くなったと自分では感じている。

◇中3多読Dクラスのアンケートから

■中3になり、Dクラスでは、多くの方が、1冊2000語程度の本を安定的に読めるようになりつつあります。また、1冊5000語を超す本も日常的に読まれる方も出てきています。全体的に、中2の時、バランス良い多読をした方は、読解力や読むスピードが上がり順調に推移しています。一方、「飛ばし読み」に偏りすぎて、「じっくり読む、高い理解度で読む」経験が足りない方もいます。中3のこの時期、「量を読む」と同時に「しっかりと読む」癖をつけることが大事ですので、やややさしめの本を多めに薦めています。一方、この春から始められた方は、1冊500-1000語程度の本が安定的に読めるようになりつつあります。新しく始められた方は、ここで焦らず、ゆっくりと、長さの長い本に慣れていっていただきたいと思います。

○先生が自分のレベルに合った本を選んでくださるので、無理なく楽しく続けることができる。

○とにかく英語が楽しい。

○楽しんでます。

○本のレベルもちょうど良く、面白い本も多いようですが、中にはCDのスピードが遅く、リピートしづらい本もあるようです。

○クラスが下がって、ショックを受けていました。

■長い間に、クラスが上下することはよくあることです。ただ、クラスが下がる場合、「無理して難しいものを読みすぎている」あるいは「読み方が粗い(7割より低い理解度で読んでいる)」場合が多いです。基本に戻って、「よく分かる、理解度8割以上で読めるやさしいものをしっかりとたくさん読む」、「分からない単語を飛ばしすぎない」、「分からない単語が多すぎる場合には、レベルを下げる」を実行していただくと、英語力は着実に向上していきます。

○ご指定いただいた本は、簡単なものからスタートすると良いとのことで、お借りしている教材(読み物)がどんどん進むのが嬉しいようです。教材がレベルアップしたことが実感できるとそれも刺激になるようです。

■「簡単過ぎる」ものから読み始めるのが多読成功へのコツです。

○楽しいと話しています。

○楽しそうに自分から本を読んでいます。

○先生が選んでくださる本を楽しく読んでいる様子で、その過程で、少しずつ語彙を増やせていっているようです。

○色々な本が読めるので楽しいと言っています。

○学校ではなかったので意識が変わり、楽しんで取り組めると申しています。

○英語圏の国の小学生が読むような英語の本を実際に読むことで、様々な英語表現に触れることができ、効果的だと思います。(←息子本人が書きました)

○楽しい。シャドーイングが難しい。

- 学校帰りで疲れていて、ときどき眠たくなる。「ロミオとジュリエット」は楽しかった。
- シャドーイングによる発音の上達も少しずつ感じられ、文章や本を読むスピードも着実に速くなってきたと感じている。
- おかげさまで楽しく通わせていただいております。
- 多読クラスは、少しずつ読めるようになって自信がついてきたようです。
- だんだん難しい長い文の本も読めるようになり楽しいとのこと。
- 詳しくは話してくれませんが、楽しく通っているようです。
- この4月からお世話になったばかりですが、とても楽しいと話しています。
- 楽しく読めています。選んでもらう本が良く(何のジャンルが好きか聞いてくれます)、助かります。
- 選出される書籍が充実しており、多読が楽しいと話しております。
- 難しいと言っていることもありますが、読んだ本の内容について、面白い、怖い等、いつも感想を聞かせてくれます。宿題は本人は難しく感じているようですが、真剣に取り組んでおり、穴埋めや文章の並べ替えができた時には喜んでいきます。
- いろいろな文学作品が読めるので楽しい。
- 楽しいと言っております。
- 昨年までに比べ、単語数が多くなり、読み応えがあるようです。
- 教科書以外の英語を読めて勉強になる。
- あまりためにならないと言っています。
■それは、残念です。お子さんに、担当講師が直接話し、少しでも「よりためになる」よう、より選書を工夫するとともに、必要に応じ、多読以外の英語の学習法についてもアドバイスをさせていただきたいと思います。
- 学校で読む文章よりも面白い。身近な単語(日用品、病名)を覚えられる。春期講習よりも読む本が難しくなったので楽しい。景山先生の本のセレクトが好き。
- 特に話さない。
- 楽しく通塾しております。
- 積極的に読めているが、付属のCD はなかなか時間が割けないようだ。リスニングが少し心配。
- 現在のクラスは少し簡単で、春期や冬期の上のクラスの方が楽しかったと言っています。

○とても楽しいと話しております。

○基本的に、嬉しかったことなど以外、学校や塾の話はしてくれません。

○速かったり難しかったりすることがある。

○色々な本が読めていい。

○最近、授業で扱った、「ハムレット」や「ロミオとジュリエット」が楽しかった(簡単ですみません)。

○英語力向上のためになるクラスだと話しています。

○特に話してくれる事はないが、中学3年になり、自主的に遅刻しないように気をつけるようになった所を見ると、多読の授業によりやく真剣に取り組むようになったように思う。

○本の内容が面白くないものが多い。もう少しレベルが上がると面白い内容が多い。面白かったのは、レベル 0.8 以上の、シャーロック・ホームズ。

■シャーロック・ホームズは、生徒さんに非常に人気の高い作品です。ぜひ、高校生になったら、ホームズの原作にもチャレンジしてみてください。

○読書が好きなため、前向きに通っております。

○字数の多い本が読めるようになってきて、読み応えがあり楽しいそうです。

○興味のある本を貸してくださり、嫌がることなく自ら読んでいます。

○ちょっとうるさい時がある……。

○クラスが変わって少しにぎやかだと話しています。

○英語にできるだけ慣れたいので、良いと思う。

◇中3多読Cクラスのアンケートから

■中3になり、Cクラスでは、多くの方が、1冊500語~1000語程度の本を安定的に読めるようになりつつあります。また、1冊2000語を超す本を読み始める方も出てきています。一方、中3のこの時期、「しっかりと読む」癖をつけることが大事ですので、やさしめの本を多めに薦めています。1冊500語~1000語程度の本を「しっかりと読める」ようになれば、高校から大きく読書力・英語力を伸ばすことができます。無理して長い本に手を出すのではなく、しっかりと読める本をしっかりと読む癖をつけていただければと思います。一方、この春から始められた方は、1冊200~500語程度の本が安定的に読めるようになりつつあります。新しく始められた方は、ここで焦らず、ゆっくりと長さの長い本に慣れていっていただきたいと思います。

○特になし。

○色々な本が読めて楽しい。

○落ち着いて授業に取り組んでいるようです。

○本を読むのが楽しい。文法、単語を多く学べる。

○本を読むのが楽しい。先生がとてもフレンドリーです。

○たくさん本が読めてとにかく楽しいということです。

○英語の本を読むのが新鮮、かつ自分のペースで進行できるのが良い。

○以前に比べて、長文読解ができるようになったようです。

○分かりやすいと申しております。自分のレベルに合っているようです。

○自分で読むことが苦手。単語の知識が少ないので、理解するのが難しい。

■SEG では単語の知識が少なくても読めるやさしい本を多数用意していますので、まずは、少ない語彙で読める本をたくさん読む中で、ちょっとずつ語彙を増やしていってください。

○受験に特化されることなく、将来のスキルにつながるような英語を学べて良い、と話している。

○英語で読んでいる本に自分の興味のあること、楽しい本を見つけられると楽しいし、嬉しい。

○分かりやすいと話しています。

○家ではあまり話さないで、詳しい様子が分からないままでした。今回、中3の第1回目の定期テストで初見の英文を読んで設問に答える問題が出たところ、読むことに対する抵抗感がなくなり、楽に読めたと、初めて感想を言っていました。

○中3になり、違った本を読めて楽しいと言っています。

○クラスの女子の生徒が少ないので緊張するようで、出かけるときはいつも不安なようです。

■担当講師が女性なので、特に配慮して見守っていきたいと思います。もし、いつも緊張するようでしたら、担当講師に遠慮なく相談ください。

○自分に合う本を選んでもらえるのが良い。

○楽しく通わせていただきありがとうございます。

○授業が分かりやすい。

○今回はシェイクスピアの作品を読むんだと嬉しそうでした。

○中1の2学期から季節講習以外ずっと同じ先生なので、別の先生の授業を受けたい。

■通塾されている曜日には、同一レベルのクラスがありませんので、可能なら曜日変更をご検討ください。また、担当の先生に要望があれば、会員相談室を通じて、遠慮なく、要望をお寄せください。

○始めに本を読む時間を軽んじている発言をしていて困っています。

○分かりやすい。

○ポイントをおさえ大変丁寧に教えていただいているので、充実した時間を過ごせていると申しております。

○本の内容が面白い。

○あまり話はしていません。

○先生がレベルに合わせて本を選んでくれるのが良い。

◇多読多聴Rクラスのアンケートから

■ Rクラスは、新規入会の方が多いですが、中1からの継続の方もおり、幅広いクラスです。個人指導の時間が長いので、個別的なバックグラウンドに応じて、個別の対応をさせていただいています。

○読書が好きなので楽しく興味のある本が読めていいそうです。

Q2 お子様は多読クラスの Native パートについて、どのようにお話されていますか？

◇中3多読Eクラスのアンケートから

■中3EクラスのNative Partでは、英語でのGameも取り入れて、できるだけリラックスした雰囲気で、「聴く・話す・書く」を中心に授業を行っています。また、「多書」ということで、5分間と時間を区切って、辞書なしに、できる限り長い英文を書くという演習をしています。普段の授業では、会話がメインですが、中3では、Creative Writingということで、短いフィクションを数回の授業を使って書いてもらうことも行います。また、短いVideoを観てディスカッションをしたりしています。2学期以降、ノンフィクションの話題をテーマにしたディスカッションの時間も設けるよう計画しています。

○お話が面白いのと、お友達の発音がきれい。

○静かなクラスで発言が少なく、本人も入ったばかりで遠慮してしまう。

○fun

○嫌がることなく(会話やお話作りを)楽しんでいるようです。

○先生やクラスの雰囲気の元気に戸惑いながら頑張っているように思います。

○ゲームがあって楽しいそうです。

○雑談の中にアメリカ的ジョークがたくさん含まれていて、楽しいそうです。

○決まりきった会話の練習ではなく、ごく普通の会話をネイティブの先生と交わす経験から外国人(特に英語を母国語としない外国人)に道を尋ねられてもドキドキしなくなった。

○中2の時は火曜日で、帰国生の多いクラスでした。自分はあまり話せないで、やや気後れしていた様子でしたが、今のクラスは男子ばかりで楽しいそうです。レベルも自分に合っている気がすると話しています。先生も好きな先生だと言っています(火曜クラスの先生も好きだったそうです)。

○単語の理解が深まるとのことです。

○クラスの雰囲気が非常に良いということで、ネイティブパートでの自由なやり取りを楽しんでいるようです。

○ゲームやアニメを観ることが楽しみであると言っております。

○いろいろとためになると話しています。

○担当の先生が変わったらとても楽しくなった。

■それは良かったです。新規担当のJames先生にも伝えます。

○先生の雑談のようなお話が楽しいそうです。

○騒がしいが楽しい。

■それは良かったです。ただ、時々、騒がし過ぎることがあるので、注意することもあることをご了承ください。

○最近話を聞きません。

○何も話をしないので、よく分かりません。

○英語で英文法を理解できて良いそうです。

○ゲームを取り入れながら楽しく学べるのが良いと話しています。

○時々突然指されるのでドキドキする。うまく答えられないことが多々ある。

○ネイティブ担当の先生が頑張ってくださっている。

■現在担当の、James 先生に伝えさせていただきます。

○先生が変わり、イギリスの方(?)なので、発音が聞き取れるか、不安なようでしたが、ついていけているようです。

○とても楽しいと言っています。「今日はこんな話をした」と夕食時に家族に教えてくれます。

○作話時に、様々な単語を使い表現してくれ非常に楽しく学習できる。

○発言するのが楽しい。Speaking の練習になる。

○担当の講師にもよるが、現在は楽しい。

■現在担当の、Ed 先生に伝えさせていただきます。

○分からない単語があっても、先生の説明が分かりやすいので理解できる。先生との会話も楽しい。

○楽しく学習しているとのこと。

○先生からの質問に答えた様子を楽しそうに話してくれました。

○難易度の高いお題が出され、また、早く答えなければならないので大変だが、発言はできておりとても楽しい。
大変ではあるけれど英語力は上がると思う。試験で落ちない限り、このクラスでいたい。

○楽しいと言っています。

○皆で話せて楽しい。

○普段使わない単語を覚えることができた。

○みんなで楽しく会話ができていると言っています。

○みんなでワイワイ楽しく過ごしていると申しております。※発言の少ないクラスは苦手ようです。

- ネイティブとのコミュニケーションが特別なものでなくなった。
- 講師の前では、思ったことが表現できていないようです。
- 英語で質問をされて、英語で考え英語ですぐに答えられるようになった。
- クラスのレベルが高く刺激になる。帰国子女のお子さんもいるし、そうでない生徒さんのレベルも高いので、自分を励ましながら頑張る気になる。
- 普段ネイティブの先生の授業を受けているから、英検を受けた時、リスニングの問題のスピードが遅く感じられびっくりした。

◇中3多読Dクラスのアンケートから

■中3DクラスのNative Partでは、英語でのGameも取り入れて、できるだけリラックスした雰囲気で、「聴く・話す・書く」を中心に授業を行っています。また、「多読」ということで、1分、3分、5分間と時間を区切って、辞書なしにできる限り長い英文を書くという演習を取り入れました。普段の授業では、会話がメインですが、中3では、Creative Writingということで、短いフィクションを数回の授業を使って書いてもらうことも行います。また、短いVideoを観て解説・討論したり、TPRS(Teaching Proficiency through Reading and Storytelling)の手法を導入し、生徒と先生で、そのクラスだけのOriginal Storyを作るという授業も取り入れています。

- ゲームが楽しい。
- あまり話ませんが、淡々と楽しんでいるようです。
- ストーリーを作る授業は楽しんでいるようです。ビデオを観るのも面白いと言っています。
- 楽しいようです。
- まだ数回しか受講しておらず、またそのうち何度か振替を利用させていただいておりますが、明るく、発言したくなる雰囲気の中で、授業の様子を楽しそうに話しております。
- 学校の英会話よりは英語に触れられている気がする。
- 特に聞いていません。
- 英語は拙いですが、会話する楽しさは感じているので、もっともっと話せるようになりたい、と思い、なるべく発言しようとしているようです。とても刺激を受けて毎回の授業を楽しんでいます。
- ネイティブの先生とコミュニケーションできて楽しいと言っています。

- ネイティブの人の英語が聴けるので、リスニングの良い練習になっています。また、スピーキングに関しては、教師が毎回、生徒が楽しめる授業構成を組んでくれるので、無理なく学ぶことができます。(←息子本人が書きました)
- 普通の英語の授業のようでなく楽しい。
- ネイティブの先生言っていることは理解できるが、自分の言いたいことが上手く言えなくてもどかしい。
- 外国人とコミュニケーションをとるための訓練としてとても良い機会であり、ネイティブの発音をじかに聞くことで、発音にとってとても有益である。
- おかげさまで楽しく通わせていただいております。
- 本人は「ネイティブの先生と話すのが楽しい」と申しております。
- リスニングが得意になれたのは SEG のネイティブのおかげと話しています。
- 詳しくは話してくれませんが、楽しく通っているようです。
- 学校より生の英語(使える英語)で良い。
- ネイティブでもとても分かりやすい授業で、とても喜んでおります。
- 進みが少々遅く感じるとのこと。
- 学校の授業より発言する機会があり、楽しいそうです。
- 常に緊張はしているようですが、楽しく勉強させていただいているようです。学校の英会話の授業でその成果が出て、先生に褒められたようで、SEG のおかげと喜んでいます。
- 最初の頃は理解できない部分も多かったが、だんだんと聴き取りと理解ができるようになってきた、そうです。
- クラスの方とコミュニケーションがとれて、楽しいようです。
- 会話が楽しい。
- あまりためにならないと言っています。
- 多読講師の方から、個別に御本人からの意見も聞きたいと思います。
- 生徒たちでストーリーを作っていくときに、自由な発想が出てきて楽しい。照れながらも、生徒同士でハロー、とあいさつするそうです(教室にはいる時)。(振替で受けたクラスより)雰囲気がいいそうです。
- 特に話さない。
- 多くは語りませんが、楽しんで学習できているようです。

- 楽しそうに参加できているようだが、講師の方の気が合う合わないがあるようだ。
- まあまあと言っています。周囲が消極的だと言っていました。自分は、少し、話せるようです。
- 担当のネイティブの先生はとても優しく、毎週通うことを楽しみにしております。
- 基本的に、嬉しかったことなど以外、学校や塾の話はしてくれません。
- 楽しい。
- ゲームが楽しい。
- クラスのメンバーで作る作文(物語)が楽しい。
- 会話に慣れる良い機会であること、語彙が増えるので嬉しい、と話しています。
- 楽しいと言っております。
- 特に話を聞いていないが、ネイティブパートがあることで、受け身だけになっていないようなので安心しています。
- 内向的な性格なので、ネイティブパートが苦痛で仕方がない。話すことが何もないのに、話すことを強要されるのがつらい。できれば行きたくない。
- 講師に伝えて様子をみさせていただきます。多読多聴中心の「多読多聴 R」クラスもありますので、そちらもご検討ください。
- とても楽しい。
- ネイティブの、テンションが高い。自分の英語のコミュニケーション力はあがっていると思うが、残念ながら試す機会はない。
- もっとクラス全体が盛り上がるという話をしております。
- そもそもコミュニケーションが不得手なので、楽しくはないそうです。一人でストーリーを作ることは嫌いではないけれど、「面白い意見・インパクトのある意見を言わなくてはいけない」雰囲気が嫌いでなじめないようです。自分は面白くないと思っても周りは笑っているので、自分自身の問題かもしれない、という自覚はあるようです。
- 一度、多読講師の方から、御本人とよく話し合ってみたいと思います。
- 先生との会話がとても楽しいようです。
- 英語でゲームをやっているそうで、その続きを家でも時々やっている。
- 普通だよ、だそうです。

○中 2 の時に比べて、人数が増えてしまい、発言機会が減って面白くなくなった。生徒同士の会話だと、うまく進まない。

■曜日により人数の多いクラスと少ないクラスがあります。人数の少ないクラスもありますので、ご相談ください。

◇中3多読Cクラスのアンケートから

■中3Cクラスでは、「読む・聴く・話す・書く」を中心に授業を行っています。また、「多書」ということで、1分、3分、5分間と時間を区切って、辞書なしにできる限り長い英文を書くという演習を取り入れました。まだ、語彙が少ない生徒さん、会話に慣れていない生徒さんも多いので、先生は平易な英語で、ややゆっくりと話す、あるいは、同じ内容をいろいろな言い方をして理解してもらうよう工夫しています。また、普段の授業では、英語での Game も取り入れて、できるだけリラックスした雰囲気です。授業をするともに、文法事項についても、適宜復習するようにしています。また、TPRS(Teaching Proficiency through Reading and Storytelling)の手法を導入し、生徒と先生で、奇妙で楽しい Story を作るという授業も取り入れています。

○特になし。

○ゲームや交流の仕方等、クラスのメンバーが変わってもなじみやすく、授業が楽しい。

○先生が話されていることは、分かっているようです。

○意見を言うのが難しい。

○先生がとてもフレンドリーです。授業に参加できるので、受け身ではなく自分から発言できてとても良いです。

○楽しいようです。

○英語を話す機会が持てて良い。楽しい。

○講師のお話が十分聴き取れるようになったようです。

○楽しいと申しております。ただ、途中入会で、まだ2回しか出席していないので、よく分からないところもあります。今後の様子を見たいと思います。

○先生が話していることはどうにか理解できる。

○先生が陽気で楽しく学習できている、と話している。

○ネイティブの先生との会話は、とても貴重な時間で自分のためになると思う。

○とても楽しいと話しています。

○人見知りのため、なかなか2人組になってのやり取りが苦痛のようです。もともと口数が少ないことが、英会話レッスンにも影響しているのでは……？と心配しています。

■担当の先生に伝えます。そのうえで、様子をみさせていただきます。

○楽しいと言っています。ただ、単語での受け答えになっている気がします。もう少し文になるように話せればと思っています。

○英語の会話についていけない(入っていけない)という苦手感があります。多読多聴 R のクラスが良いけれど、時間的に行けないので。

○日本人の授業とは違って明るく楽しい。

○楽しく通わせていただきありがとうございます。

○今の先生が、物語をクラスで作る時に中に知らない単語が出て説明がなく先に進むことがあるため、物語の内容が分からないことがある。

■ネイティブの主任講師、担当講師に伝え、より工夫し、指導するようお願いしました。

○ネイティブの先生に質問され、たどたどしくも何とか答えているようで、普段は自分から積極的に発言する子どもではないので、とても良い教育の場だと感じています。

○中2、3学期の先生は授業に直接関係のない英語の質問も答えてくださり非常に楽しかった。

○特に何も言っておりません。

○一人ひとりに質問をしてくれるところがいい。

○とにかく楽しいし、ネイティブの方に接することが出来るのはこの時間だけなので、大切にしたいと申し出ております(学校での英会話授業は大人数なもので)。

○面白い。

Q3 保護者の方が通常の英語塾ではなく、多読の授業をお選びになった理由は为什么呢？

◇中3多読Eクラスのアンケートから

- ネイティブと英会話ができるから。長文を読むのが速くなると、先輩保護者から聞いたので。
- 読書好きの子どもに向いていると思いました。
- 「親子で英語絵本リーディング」を読み、親子で多読をしてペーパーバックを読みたいと思ったため。
- 帰国子女(小2)のため、多読で英語力を伸ばしたかったからです。
- 他塾に通っています。ゆっくり精読をしているようですが、読書量を増やしてもらいたいため、多読コースにも通うことにしました。
- 多読でレベルに合った本を選んでもらえることにより、着実に力をつけることができると思ったから。国語と同じで、長文読解用の文を読んでも抜粋にすぎず、実践的ではない。多読は物語全てに触れ、生きた文を多数経験できる。教師の能力が高い。
- 以前他塾に通っていましたが「文法は家でもできる。話して使えるようになりたい」と本人が言ったため。
- 文法は学校や自学でしっかりやれば何とかなと思っていた。なので、大学受験で長文をスラスラ読み、ヒアリングや Speaking に強くなりそうな SEG のスタイルが良いのではないかと考えたからです。今のところ、正解だったと思います。中2で英検準2級をとり、ほぼ満点でした。
■英検合格おめでとうございます。
- 本人の希望です。
- 英語に抵抗感を持ってほしくはなかったため。
- 英語の文章を読むこと、また、大量に読むことを通じ、読解力及び語彙力の向上を期待しております。また、英文に対する抵抗感がなくなるとも考えております。
- 大学入試対策のために有効だと思ったので。
- イメージとして文法を積み上げていって英語を身につけるよりも、たくさんの自然な英語を取り込むことで身につく英語の方が本物で力になると思うからです。
- 「勉強」としての英語ではなく、「言語」またはコミュニケーションの「ツール」としての英語を学ぶ機会として相応しい授業だと感じたのと、本人が自分で希望して選びました。
- 英語に慣れてほしいと思いましたので。
- 知人に勧められたから。

- 娘の英語力を伸ばすのに最適と考えたため。
- たくさん本を読むことができるため。先々、大量の分厚い本を読むような進路を希望しているため。
- 楽しく英語を学ぶことができると思ったからです。
- 英語で考え、英語で読むことができるようになってしまったので。
- 学習するということではなく、自然に英語を身につけたいと考えたため。
- 自然に英文が理解できるようになるのではと思ったので。
- 今後の受験のため。
- 本を読むことが好きだったので、子どもの世界を広げてあげたかった。
- 英語の学習が無味乾燥であってはいけなかったと思ったので、息子に勧めてみましたが、とても楽しそうなので良かったです。文法で締めつけて英語嫌いになる前に、読む楽しさを味わうことは大事だと思います。
- 受験だけでなく、様々な英語文に触れてほしいから。
- 本人の希望。中学内で評判が良い。
- 受験英語で終わらず、英語を好きになってほしかったため。
- 様々なジャンルの英語の本を読むことにより、英語力が身につくと思ったから。
- SEG の教育方針に賛同したため。
- 文法を学ぶ以外のことをしてもらいたかったです。
- 4 つのスキルがバランスよく無理なく身につくから。
- 大きな流れの中で、英語の読解力がつくことを期待しています。
- ただの受験勉強の英語ではなく、色々な本を読むことができ、さらに、英語で友人、先生と話し合い、考えられる場所だったから。
- 総合的な英語力を身につけてほしかった。
- 読書が好きだったので、英語の本を読むことが好きになってくれれば、英語が上達できると考えたから。また、多読を続けることで受験の長文問題が得意になると考えたから。
- 英語を量をこなすことで身につけてほしいと考えたため。

○他塾のように東大受験のために英語を学習するのではなく、今後の人生で英語を楽しんでほしいという SEG の考え方に共感したからです。そのための力をつけましょう……というのは、とても良いと思います。

■はい。人生で英語を楽しんで使うことのお手伝いを SEG では、全力でしています。

○自分の経験として、多量に読むことでしか英語の力がつかなかったのです。

○文法学習だけに縛られず、大学受験の先を見据えた本物の英語力が絶対に必要だと自分の経験から感じているから。

○英語の長文でも臆することなく読みこなせる力を身につけてほしいという理由から。

◇中3多読Dクラスのアンケートから

○英語が嫌いになりかけていたので、楽しく学び宿題の負担も少ない SEG を選びました。

○より多く、より長い時間英語に触れることのできる環境に身を置くことができ、また、大学受験に関するノウハウなども得ることができる塾だと思ったから。

○体験授業を受けて本人が決めたため。

○学校等で習う英語と違う形で学んでほしいと思ったからです。

○問題集ではなく、本を通じて自然に英語の長文に慣れることができそうだから。ネイティブの先生との授業も面白そうに感じた。

○英語にたくさん触れてほしかったので、多読に魅力を感じました。

○長文をスピーディーに正確に読めるようになるのを目的として選択させていただきました。また、ネイティブな英語に触れることができるというのも選択の理由の一つです。

○文法でなく、自然と英語が入ってくるようになるのではと考えて。

○ホームページの体験談を読んで良さそうと思いました。

○文法だけの詰めこみ、ではない英語学習をしてほしかったので。通っている学校は多読を取り入れていないので。

○楽しみながら自然に英語が身につくから。ネイティブの感覚を掴めるから。

○総合力をつける契機として多読が良いと考えました。

○本人のレベルに合わせてそれぞれが英語の本をたくさん読むというのが良いと思った。大学入試での長文読解対策に有効だと思ったから。

- 読書が好きなので、楽しみながら英語が上達すればと考えた。
- 本が好きだから。ネイティブの先生の授業もあるから。楽しく英語力を身につけられそうだから。洋書を個々の生徒にきちんと合いそうなものを選んでくれる先生が多そうだから。
- 楽しく生きた英語を身につけてほしいと思ったから。宿題も少なく、個人に合わせての本選びも魅力です。
- 来る大学入試において、長文読解が一番のキーポイントになる。また、英語の本を読めるようになる(習慣づける)ことで、たくさんの原書を読んで世界を広めてもらいたいため。
- 体験授業を受けた際、勉強という感じがしなかったと申し添えました。
- 使える、実践的な英語を身につけさせたいため。
- 「勉強」ではなく、「言語」として覚えていってほしかったから。
- 附属で大学受験がないため、受験対策ではない、将来を見据えた教育方針にひかれて選択しました。
- 自分で英文を読み進める力を身につけてほしいと感じているからです。
- 大学受験の対策として、楽しく触れることができると思ったから。
- 小学校(中学受験)においても、子どもに多読(日本語)を勧めており、国語の成績にも効果があったので、英語においても必ず多読が役立つと信じているからです。
- 2020年の新大学受験の際に多読は必要と思ったため。
- 学校で文法などある程度のことはできているので、今のうちに英文を読むハードルを低くし、英文を読むことを好きになってほしい。
- 学校の授業や通常の英語塾では、英語を英語として学ぶことができないと考えたためです。日本語を介する学習では英語力の習熟度が遅い、もしくは低くなると思いました。
- ネイティブの発音、会話、発想に触れてほしかったから。娘が読書好きだったので。
- 英語を学ぶにあたり、長文読解力をつけさせたいと考えたからです。
- 生きた英語を学べて、受験にも将来にも役立つと思ったから。英語が得意だと思えるようになってほしいため。
- 大量の英文を読むことで英語の総合力が身につくと考えているから。
- 他塾を見学した際、自分の中学時代の勉強していた気持ちを思い出しました(テストのための勉強だったので、大人になったら忘れちゃった……)。
- 文章を読めるようになってもらいたいから(日本語も英語も)。

- コミュニケーション能力が低いので、英語を得意になるとは考えられなかった。だが、読書は好きなので読むことの楽しさがあれば、英語を嫌いにならずに済むかと思った。
- 英語に対する苦手意識はないものの、語彙力がないことが気になり、また、本人は本を読むことが好きだったので、多読のコースを受講することに致しました。
- 受験英語(文法読解)でなく、使える英語力の習得と、受験のバランスのとれたスキルを身につけさせたかったから。
- 姉が多読に行っていて、楽しく英語の長文を読めるようになりました。SEG は個別に合わせて読む本を調整してくれたため。また、以前通っていた学校や塾で多読をやって楽しかったことなどです。
- たくさんの英語の本に触れることが重要で、それができる塾だからです。
- 中高一貫のメリットを考え、いわゆる受験英語ではなく、今のうちに SEG のような教育が良いかと思ったことと、理数系に強い塾だから。
- 実践力がつくと思ったから。
- 将来役に立つ英語を学ばせたかったから。
- 将来、英語の文献等から必要な情報を得るのに役立つと思ったからです。また、私たち両親が苦手を感じていたため、早い時期から長文に馴染むことは良いと思って、SEG さんに決めました。
- 本を読むことが好きなので、自然に英語力が向上すると思ったので。
- 英語にたっぷり触れてほしいと思いましたので通わせていただいております。
- 日本語を習得するプロセスに近いので、時間はかかるかもしれないが、無理なく続けられると思ったし、日本語と違い一つの単語に一つの意味ではないため、前後の単語を通して文章全体を理解するようになるには、1 番の近道だと思ったので息子に勧めました。
- 実用的な聞いて話せる英語を身につけさせたいと思ったからです。
- テキストを用いてのお勉強な宿題がないこと。
- 英語の世界に多角的に触れる機会を作ることが、子供にとって、貴重な経験になると感じているので。
- 授業形式の一方的な塾ではなく、楽しみながら英語を自然に学べる塾でしたら息子も嫌がることなく通ってくれると思ったからです。
- 英語を翻訳しなくても理解できるようになることを期待して。

◇中3多読Cクラスのアンケートから

- 速読の力をつけてもらうため。
- 英語が苦手なため、嫌いにならないよう、楽しんで学んでほしかったから。
- 耳から入ってくる英語の力をつけたかったから。
- 本人が楽しそうであったため。
- ネイティブパートがあるから。英語の読本が豊富だから。
- 元々読書が好きだったため。また、以前通塾していたところは、息子には授業がつまらなく、やる気が出なかったにもかかわらず、宿題が大量でした。クラス内の雰囲気のアットホームで少人数なところも大きなポイントでした。
- 英語を英語のまま理解できるということと、物語をたくさん読むことで、その国の文化に触れることができると感じたからです。また、自然な形で単語を覚えることができる点です。楽しく英語を勉強できたら良いと思います。
- 視野を広げたかったので。
- 長文読解力を身につけさせたいと考えました。
- 英語の文章にたくさん触れることで、英語力がつくのではないかと考えました。
- 書く、読むだけではなく、話す、聞く能力をつけたかったから。
- 子ども本人が探して(友人が通っていた)きて、行きたいと言ったので。説明会も本人一人で参加して、そのうえで通塾したいと言ってきたため。
- 英語を英語のまま理解する力が身につくこと。長文に慣れること。そして何よりも楽しく本を読むことで力をつけることができるというところに魅力を感じました。
- 英語上達には多読が良いと聞き、入会しました。
- 自分自身、高校大学受験を通して学習してきた英語の力は、目指していたものではなく、もっと言葉として身につけたかったという思いが強く残っていました。こちらのような塾なら、私が入りたいくらい！という気持ちもあり、ぜひ子どもに体験させたく入塾を希望しました。
- 多くの英文に触れ、文法とは違うコミュニケーションする際のニュアンス等を学んでほしかったためです。
- 本が好きなので、ワクワクしながら英語力が養えると期待して。
- 多読が英語力UPに効果的と聞いた。
- 英語を英語のまま理解してほしかったため入塾させていただきました。

○通常の英語授業では、英語を書く、聞くことが中心となり、話すことができないし、使えなければ得意と感ない。
SEGは英語を話すことが多いと聞き、英語を話すことによって、苦手を克服していこうと考えました。結果的に英語が好きになって、いい結果が出ています。

○詰め込みではなく、楽しみながら学べたらいいなという思いから。

○大学受験のための英語ではなく、将来において生きた英語と触れ合い英語を学びたいと言う意欲を持つきっかけになってほしいと考えて選んだ。

○決まったカリキュラムに沿って勉強するのが嫌いなので、英語に多く触れながら学べる多読を選びました。

○英文に対して、抵抗なくスムーズに読めるようにしたいから。

○単語・熟語・文法に関しては自分の努力。多読を通して、英語圏の理解を深めてほしかったため。

○多くの英文に触れることが期待できるから。

○本人が本好きのため。

○生きた英語が分かるようになってほしかった。

◇多読多聴 R クラスのアンケートから

○楽しみながら自然と英語の力がつくので。

Q4 大学受験に向けて、今後、SEGの英語多読クラスに対する要望や気になる点・ご質問等がございましたら、お知らせください

◇中3多読Eクラスのアンケートから

○このまま多読のみで受験対策になるだろうか？ いわゆる普通の対策塾を追加すべきなのか？ と分からないことが多いです(本人はずっとSEGに通いたいという希望ではあるので、できれば続けたいですが……)。

○SEGの多読だけで受験に対応できるのか、不安があるということを娘も話していますし、私も思っています。

■多くの生徒さんが、高3の最後まで通い、大学受験でも成功されています。読書が好きであれば、多読は、受験にも対応できる最良の方法です。とはいえ、大学受験対策も必要ですので、SEGでも、高3は入試問題を利用した演習をおこなっています。

○高3までずっとこの多読中心の授業なのでしょうか？ 志望校対策などありますか？

■希望に応じ、高2あるいは高3から、Native Partが受験パートに変わります。東大、一部の医学部に対しては、志望校対策もおこなっています。

○よろしくお願い致します。

○今のうちに英文の読書量を増やしてほしいと思っています。

○文法ができていないのにこのまま多読を続けていて大丈夫なのか、という本人の焦りをフォローしていただけたらと思います(親は焦っていないのですが……)。

■文法(の運用)を重視した、和文英訳形式の英作文演習を、今年から始めています。これを復習していただけると、主要な文法項目はカバーされています。

○大学受験ということではなく、本質的な英語力向上に向けて、文法、語彙、イディオム、Writing Skillなどを徹底的に教えていただければ幸いです。また、英語の「楽しさ」を感じることができる授業を期待します。

○多読パートの時間は集中して読書のできる貴重な時間ですので、ネイティブパートの時間より多読パートの時間が長い方がいいとは申しております。

■多読パートのみの「多読多聴R」クラスも用意していますので、受講を検討ください。

○ひたすら英文を読む(=多読)だけで、文法や語彙力が身についているのか不安です。

■適切なレベルの英文をしっかり(理解度8割以上で)読んでいけば、語彙力は確実につきます。文法については、多読だけではなかなか時間がかかるので、文法(の運用)を重視した、和文英訳形式の英作文演習をおこなっています。これを復習し、英文法にも意識がいけば、実際にその文法が使われている英文を読む中で、英文法の知識と運用能力は定着していきます。

○大学受験の動向について、月1回程度情報をいただけるとありがたいです。

■英語の入試方法については、2転3転していますので、情報の変化があった時点で発信していきたいと思いますが、月1回程度の発信はご容赦ください。

○着実に英語力が向上していると思います。今後どうぞよろしくお願いいたします。

○Lexile はどこに対応していますか(現在)？ 受験前は今とどのように変わるのか知りたい。

■Lexile レベルは、Native 向けの機械的指標で、日本人の多読指導・精読指導の指標としては使えません。

SEG では、多読のレベルとしては、YL を基準に指導しています。

○英検、TOEIC などの受験を度々すすめて欲しい。

■英検、TOEIC は、必ずしも、英語力を正確に反映したものではありませんし、経験上、英検・TOEIC の点数と東大入試での英語の得点の相関は必ずしも高くありません。ですので、SEG としては、特に、英検、TOEIC などの受験を推奨しておりません。

○家で SEG の課題に取り組んでいる様子が見受けられない。既に中 3 であり、本人の自主性を尊重したいが、効果が上がっているのか心配。

■担当講師が受講生本人から様子を聞きたいと思います。

○英文和訳についてだけは不足を感じますが、学校で対応いただいておりますので問題ありません。今のところ何も要望はなく大変満足しております。ありがとうございます。

○とても楽しく授業に参加しているのですが、英語の成績が全体的に下降気味で、特にリーディングがもう少し伸びてくれれば……と、せつかくの多読なので、もう少し伸びて欲しいです。先輩の体験記には、ある時にぐんと伸びたと書いてあったので、期待していますが、本当に今のままでぐんと伸びるのか少し不安です。読み方に問題があったりするのでしょうか？

■個別にご相談させてください。

○各技能(ヒアリング・リーディング・スピーキング)についてどの程度上達しているかが分かるようになれば良いと思います。

○米国の大学進学(特にリベラルアーツ系)を考えていますが、SEG では IELTS へのフォローのみとうかがっています。今後、TOEFL に向けた特別授業など行っていただくことは、考えていないでしょうか？また、海外大学進学に向けて、いつまでにどういうことをしておかないといけないか、などマイルストーンを設定したいのですが、そのようなことのご相談はできるでしょうか？

■SEG でも数は多くないですが、海外大学への進学者は毎年いますので、相談は可能です。なお、TOEFL 対策の授業は、高 2・3 向けにおこなっています。上位の米国大学に進学を希望されるのであれば、高 2 の夏までに、最低 600 万語の多読、TOEFL 90 以上を達成した上で、高 3 では、SAT 対策、TOEFL 対策、Essay 対策をすれば、十分合格可能かと思います。

○ライティング対応が今後どうなっていくのか気になっています。学校でも毎回長文を書いているわけではないので。

■高校での Native Part の授業では、Essay Writing の指導をし、長文の Essay を書いてもらいます(月に 1 回程度)。

◇中 3 多読 D クラスのアンケートから

○授業の中で文法ももう少し詳しく取り上げてほしいです。

○かなりの長文を読解できる力をつけてほしいです。

○時々文法が理解できていない(混同している)可能性がある。

■中3からは、多読の時間で、文法ベースの英作文(和文英訳)演習をおこなっています。英作文の復習をしっかりしていただければ、自動的に基本文法事項の確認ができます。

○これまでは他の個別指導で、学校の授業の先取りをするようなペースで指導を受けていましたが、文法等含め、学校の成績アップ、又は維持ができるのか、学校の勉強と直結するかという点で少し心配しております。別途取り組むべきことがあれば、アドバイスいただけると幸いです(現在他の塾へは通っておりません)。4月にスタートしたばかりですが、前向きに通っております。今後ご指導のほどよろしくお願い致します。

■多読は、長期的効果を狙うものなので、長期(2年以上)続けていただければ、効果は着実に出ますし、着実に読んでいただければ、学校の成績の維持は十分可能だと思いますが、学校の英語に直結したものではありませんので、即効果があるかどうかについては残念ながら保証できません。

○家での多読の方法や、その他英文法でやっておくべき参考書等がありましたらご教示ください。

■宿題の本を、可能なら、毎日20～30分、週2時間多読する(それが無理でも、週1時間は家でも多読する)、につきます。英文法は、SEGの英作文の復習をしっかりやっていただければ十分です。

○文法は苦手です。結局、学習塾にも通い始めました。

○早いうちに一番上のクラスにいきたいのですが、テストが難しすぎるので(学校の授業よりはるかに)、対策を教えてください。

■対策は特にありません。たくさん多読をし、文法については、1冊薄めの文法問題集をやるか、SEGの英作文のプリントをしっかり復習してください。

○これからも子どもにとって、楽しんで積極的に取り組めるクラスを作っていただきたく思っております。

○Reading力、Listening力を活かし、書くことができるようになると大学受験に向けて自信がつけられると考えています。

○文法の学習、単語の学習量を少し増やしてほしい。

■単語については、学校で配布される単語帳を活用してください。しっかり、分かる本を多読していれば、多読量に応じて、語彙力は増えていきます。文法については、SEGの英作文プリントを復習してください。

○文法の補習をやっていただきたいです。

■中3以降は、文法の範囲が広がりますので、残念ながら文法補習は開講しておりません。文法については、SEGの英作文プリントを復習することで、全分野がカバーされます。

○通い始めたばかりですが、楽しく学んでいるようで、嬉しく思っています。

○一度も保護者会に出席したことがないためかもしれませんが、子どもが勉強の仕方をちゃんと分かっていないようです。この機会に教えていただきたいです。

■保護者会で個別にお話しさせてください。

○私たち親が塾だけに任せきりにしないようにしたいです。保護者会が楽しみです。

○引き続きよろしくお願い申し上げます。

○多読クラスだが、リスニング力も身につけさせたい。

○受験用の長文からやり始めると苦痛になるかもしれませんが、多読からやり始めると楽しく長文に取り組めるのではないかと考えていました。しかし、現在の貸し出しの本は、以前読んでいたものより短く、やさしいので、もっと長文を、面白いものを選んでほしいと思います。少し難しくても読みたくなるようなものを、姉の時は選んでもらっていたようです……。

■受講生の多読経験、英語力から、慎重に適切なレベルの本を選書しています。従って、最初は、かなりやさしい本をたくさん読んでもらうのが SEG の方針です。標準クラスでは、原則、辞書なしで、軽快に読める本を着実に読んでもらっています。SEG の多読は、長期的効果を狙うものなので、長期(2 年以上)続けていただければ、効果は着実に出ますが、多読指導は、高校受験を目的としていないため、高校受験をされる場合、齟齬があるかもしれません。高校受験はどのあたりの学校を目指されていますか？ 受験のためにどうしても、ある程度の本を読むことが必要ということであり、本人にも強い意志があれば、長期的効果を犠牲にしても、レベルを上げさせていただけますが……。

○今後ともよろしくお願い致します。

○英検の対策もお願いできたら、嬉しいです。

○多読以外にも受験対策をすべきかどうか？ 学校活動(部活や提出物)で多読の目指す量を達成できないのではという不安。親としては半ば強制的に学習する機会を作った方が良いのか。本人の意識が一番大事なのは分かっているのですが。

■大学受験対策という意味では、高2・高3から本格的に考えるので十分です。いまは、着実に多読をして、英語の運用能力を少しずつ上げてください。なお、文法対策としては、SEG の英作文プリントの復習が有効です。

○大学受験ではなく、その前の高校受験が乗り越えられるか、焦り始めています。入塾説明会で、「高校受験をする人は、高校受験用の塾と併用してください」とおっしゃっていましたが、地方からの通塾のため、併用はしていません。中学の部活動も7月末の大会まであります。SEG さんで、8 月以降、高校受験のための特別クラス等が開催されることは、ありませんか？

■SEG は、大学受験の専門塾で、残念ながら、高校受験については、どの程度で合格するのかというノウハウを持っておらず、申し訳ありませんが、高校受験のための特別クラス等を開催する予定はありません。

○部活と両立したいので、季節講習など夜の時間枠をどのタームでも選択できるように増やしてほしい。

■どのタームでもというのは難しいですが、夜のタームを増やすよう努力したいと思います。

○気になっているのは、文法に苦手意識を感じ始めていることです。

■文法に得意意識を持っている人はほとんどいないと思います。文法に苦手意識を持たず、どんどん、話して、よく読んでもらえればいいと思います。とはいえ、正しい文法・語法に従って書くことも重要なので、SEG の英作文プリントの復習をお願いします。

○ネイティブパートを苦痛に感じている様子がありません。きちんと通塾するように言い聞かせていますが、かなり遅刻が多く、心配しています。

■多読講師が直接生徒さんからも意見を聞いてみたいと思います。多読多聴中心の、「多読多聴 R」のクラスもありますので、場合によっては、そちらへの変更もご検討ください。

○多読に通うようになり、長文やリスニングが苦にならなくなりました。高校生も同じような授業形式なのでしょうか。大学受験に向けた準備はいつごろから始まるのでしょうか。

■希望により、高2または、高3から始まります。

○読む力はついてきているようですが、話す力と文法があいまいなまま、な気がして心配です。こまめにそういう力がついているか、本人が自覚できる何かを実施してほしいです。

■本人が文法について自覚できるよう、毎週、英作文プリントを実施しています。

○単語熟語力の強化方法。リスニング力の強化方法。

■まずは、多読で、語彙を増やしてください。語彙が一定量増えた後、市販の単語集をやってもよいでしょう。リスニングは、できるだけ、CD付の本をCDを聴きながら読むことで大きく伸ばすことが可能です。

◇中3多読Cクラスのアンケートから

○速読の力をつけていただきたい(辞書なしで速く大意を掴む能力を身につける)。

○推測して単語の意味を読み取るので、間違えて理解していないか不安になることがあります。正しく読めているのか、チェックされているのでしょうか？

■大意が把握できているかのチェックは時々しますが、一つひとつ正しく読めているかのチェックはしないのが、多読です。そのためできるだけやさしい本をたくさん読んでもらっています。一つひとつ正しく読めているかのチェックを希望される場合は、精読中心の塾を選ばれることをお勧めします。

○親は英文法重視で育った世代なので、矛盾していますが、時々英文法を自分で学んでいくことに対して不安にはなります。

■SEGでも、Native Partでは文法事項の説明もしていますし、英作文プリントでは、基本文法・語法の説明をしています。

○今の段階では大変満足しております。

○クラスの先生によって宿題が違うと伺いましたが、どのような宿題、課題が出されているのか、伺えたらと思います。

■保護者会で個別にお話をさせていただきます。

○学校で学んでくるはずの文法が非常に苦手です。

■多読の時間の和文英訳は、文法の運用を重視していますので、ぜひ復習してください。

○春の講習では英検準2級対策クラスを受講しましたが、とても分かりやすく良かったと言っておりましたので通期でもこうした授業があるとありがたいです。

■英検対策は、本質的なことではないと思っているので、通常期では、開講していません。

○学校の成績も気にしていただきたいです。身につけているかどうか確認をお願いします。

■SEGは、補習塾でないので、学校の試験対策はおこなっていませんのでご了承ください。なお、和文英訳の毎回の小テストで、文法・語法が身につけているかどうかの確認をおこなっています。

◇多読多聴 R クラスのアンケートから

○平日時間がないため、持ち帰った本を読めないことがあります。大丈夫でしょうか。また、季節講習を取る時間が難しい場合、取らなくても大丈夫でしょうか(多読多聴 R クラスのため、日程が限られているので)。

■多読コースは、年間通じて通っていただくことを前提として指導しています。夏期も万事ご繰り合せの上、可能な限り、「多読多聴 R」の指定講習を受講ください。なお、日程の都合がどうしても合わないときには、「多読多聴入門」を受講ください。

CEFR について

外国語の学習・教授・評価のためのヨーロッパ言語共通参照枠

熟練した 言語使用者	C2	聞いたり読んだりした、ほぼ全てのものを容易に理解することができる。いろいろな話し言葉や書き言葉から得た情報をまとめ、根拠も論点も一貫した方法で再構築できる。自然に、流暢かつ正確に自己表現ができる。
	C1	いろいろな種類の高度な内容のかなり長い文章を理解して、含意を把握できる。言葉を探しているという印象を与えずに、流暢に、また自然に自己表現ができる。社会生活を営むため、また学問上や職業上の目的で、言葉を柔軟かつ効果的に用いることができる。複雑な話題について明確で、しっかりとした構成の、詳細な文章を作ることができる。
自立した 言語使用者	B2	自分の専門分野の技術的な議論も含めて、抽象的な話題でも具体的な話題でも、複雑な文章の主要な内容を理解できる。母語話者とはお互いに緊張しないで普通にやり取りができるくらい流暢かつ自然である。幅広い話題について、明確で詳細な文章を作ることができる。
	B1	仕事、学校、娯楽などで普段出会うような身近な話題について、標準的な話し方であれば、主要な点を理解できる。その言葉が話されている地域にいたときに起こりそうな、たいていの事態に対処することができる。身近な話題や個人的に関心のある話題について、筋の通った簡単な文章を作ることができる。
基礎段階の 言語使用者	A2	ごく基本的な個人情報や家族情報、買い物、地元の地理、仕事など、直接的関係がある領域に関しては、文やよく使われる表現が理解できる。簡単に日常的な範囲なら、身近で日常の事柄について、単純で直接的な情報交換に応じることができる。
	A1	具体的な欲求を満足させるための、よく使われる日常的表現と基本的な言い回しは理解し、用いることができる。自分や他人を紹介することができ、住んでいるところや、誰と知り合いであるか、持ち物などの個人的情報について、質問をしたり、答えたりすることができる。もし、相手がゆっくり、はっきりと話して、助けが得られるならば、簡単なやり取りをすることができる。

(出展) プリティッシュ・カウンシル、ケンブリッジ大学英語検定機構

●CEFR (Common European Framework of Reference for Languages: Learning, teaching, assessment) は、語学シラバスやカリキュラムの手引きの作成、学習指導教材の編集、外国語運用能力の評価のために、透明性が高く、分かりやすい、包括的な基盤を提供するものとして、20 年以上にわたる研究を経て策定された。欧州域内外で使われている。

●欧州域内では、国により、CEFR の「共通参照レベル」が、初等教育、中等教育を通じた目標として適用されたり、欧州域内の言語能力に関する調査を実施するにあたって用いられるなどしている。

<http://4skills.jp/index.html> より